

一般の人たちによる新しい科学 = 市民科学 の時代がやって来た！

科学を本職としない一般の人たちの力を集めた科学研究が「市民科学」。

生物多様性や環境汚染，防災から人文科学まで，

すでに世界各地で多数のプロジェクトが実施されている。

その大きな成果とは？

計り知れない可能性を秘めた市民の力を最大限に活かすには？

プロジェクトの運営を計画する人からちょっとだけ参加してみたい人まで，

みんなに役立つ情報が1冊に！

「市民科学」の歴史，現状，ノウハウを，豊富な実例とともに解説した，日本初の解説書，いよいよ刊行。



市民科学のすすめ

「自分ごと」「みんなごと」で
科学・教育・社会を変える

東京都市大学特別教授・名誉教授
一般社団法人生物多様性アカデミー代表理事

小堀洋美 著

272 ページ (カラー 4 ページ)

定価 (本体 3,000 円) + 税

ISBN 978-4-8299-6533-7

発行：文一総合出版





市民科学のすすめ

「自分ごと」「みんなごと」で科学・教育・社会を変える



目次

第1章 市民科学が新たな扉を開く

1. 「新たな科学」の時代
2. なぜ今「市民科学」なのか？
3. 市民科学の目標
4. 市民科学による科学、教育、社会のイノベーション

第2章 プロジェクトを成功に導くカギ

1. 市民科学とは
2. 市民科学の強みと弱み
3. 科学研究としてのプロセス
4. 市民科学の分類
5. 研究データから見る市民科学の現在

第3章 市民科学の展開とその背景

1. 市民科学の歴史
2. データにみる市民科学プロジェクトの多様性とその変化

第4章 日本、英国、米国の市民科学史

1. 実例で見る日本の市民科学の歴史
2. 英国の市民科学の歴史
3. 米国の市民科学の歴史

第5章 情報社会がもたらしたイノベーション

1. 情報科学技術による新たなスタイル
2. 市民科学を“科学”にするための挑戦と手法
3. 情報科学技術を用いた手法の開発
4. 市民科学のプラットフォーム

第6章 市民科学の多様な展開

1. 対象分野
2. プロジェクトの実施主体

第7章 市民科学の実践方法

1. 市民科学プロジェクトを立ち上げる方法
2. データ管理
3. プログラム評価
4. 市民科学の実践を容易にするために

第8章 市民科学の課題と将来に向けて

1. 日本の市民科学の課題と対応策
2. 世界の市民科学の課題
3. 市民科学の未来を展望する

コラム

iNaturalistの人気のひみつ

SciStarter—市民科学プロジェクトのポータルサイト—

市民科学という言葉—ルーツと多様性

市民科学の10の原則

ビッグデータによる新たな保護地域(OECM)の評価

特別寄稿

市民科学の未来 エイブラハム・ミラー・ラッシング

自然史博物館と市民科学 エリザベス・R. イルウッド



.....下欄にご記入の上、お近くの書店にご注文下さい。.....

購入
申込書

市民科学のすすめの購入を申し込みます

定価：本体 3,000 円＋税

注文数 冊

ご住所 (〒 -)

ご連絡先 (お電話)

お名前

取扱店

◇小社宛直接のお申し込み (郵送・FAX) も承ります。小社に直接ご注文の場合、ご注文1冊の場合送料210円を頂戴いたします。2冊以上の場合は送料無料でとなりますが、代引きでのお受け取りとなりますので、手数料 (324～648円) をご負担いただきます。ご了承下さい。

◇本申込書にご記入いただいた個人情報は、ご注文品の発送・確認等のために利用し、それ以外での利用はいたしません。

株式会社 文一総合出版

〒162-0812 東京都新宿区西五軒町2-5

TEL.03-3235-7341 FAX.03-3269-1402 <http://www.bun-ichi.co.jp>